ペインクリニック部門

【ペインクリニック外来とは】

ペインクリニック外来では、急性や慢性に生じた痛みの原因を、症状や検査から調べて診断し、痛みを和らげる、痛みをとる治療を行います。

痛みは体からの警告信号であると同時に、筋肉・骨格由来、神経由来、ストレスなどの心理・社会的要因、それらが混在しながら痛みを増強させていることも多いです。それぞれの痛みに合った治療法や複数の組み合わせで、痛みが減り、日常生活の困りごとが減ることを目指します。痛みとの上手な付き合い方を学ぶサポートもします。

痛みが 3 ヶ月以上続く場合は慢性疼痛と呼ばれ、生活の質の低下や気分の落ち込みといった悪循環をきたす場合があります。またその要因が複合的、多岐にわたることも多く、そういった場合には複数の治療法を併用しながら、生活等の質の向上を目指します。

【治療法】

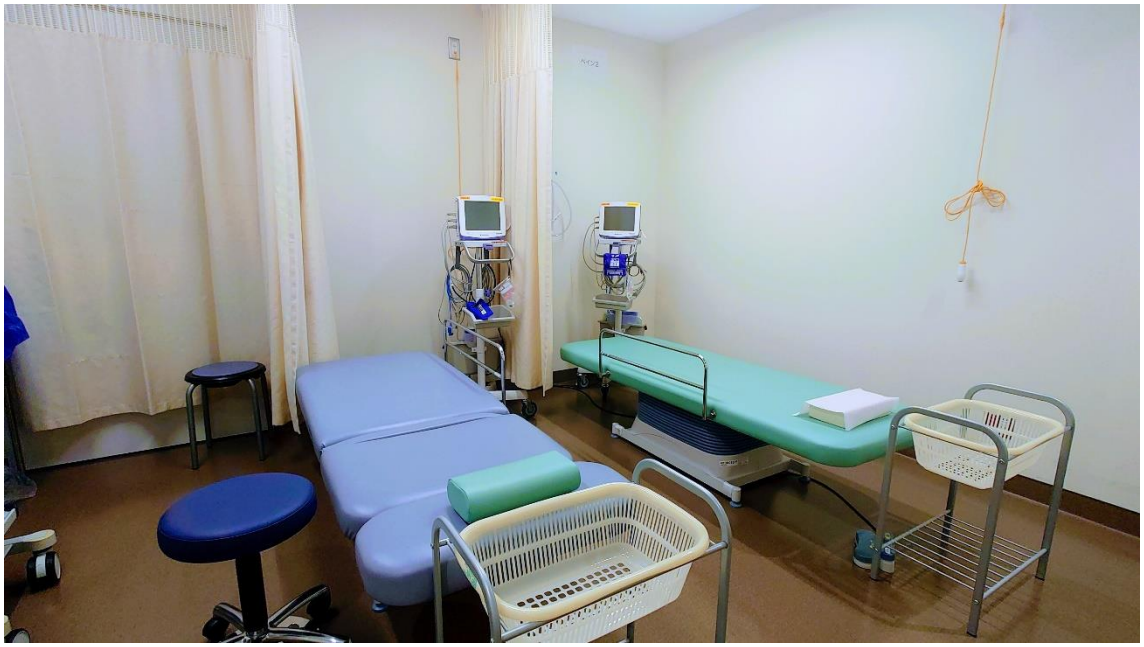
主な治療法を下記に挙げます。治療開始前と途中で、適応や効果、痛みの改善度について、適宜検討・確認しながらすすめていきます

・薬物療法（西洋薬、漢方薬、リドカイン軟膏）
・神経ブロック療法（局所麻酔薬を注入。エコーガイド下、熱凝固法など）
・光線療法（スーパーライザー）
・理学療法（外来リハビリは、原則、他施設紹介）
・心理療法（ペイン外来担当医によるもの）

【対象疾患】

四肢、体幹、頭頸部、全身の痛みをきたす疾患が対象となりますが、主なものを挙げます

・帯状疱疹後神経痛
・三叉神経痛
・腰痛症（腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、脊椎術後疼痛症候群）
・坐骨神経痛
・頸椎症、頸椎椎間板ヘルニア、頸肩腕症候群
・頭痛（片頭痛､群発頭痛、筋緊張型頭痛）
・顔面神経麻痺

・歯科治療後の口腔内の痛み
・肩関節周囲炎
・肋間神経痛
・術後遷延痛
・複合性局所疼痛症候群

【初診診察日】火曜午前、水曜午前